

大紅戸 かわら版



21・老福連
第10回職員研究交流集会
ニュース 第8版

21・老福連第10回職員研究交流集会広報委員 発行

皆さんお疲れ様です!!ところで…例のごとく、『ととのいました!』



『分科会』と掛けまして～

『果樹園』と解きます～

その心は…『豊かな(実・身)がなります』

午後(28日)の各分科会について、座長の皆さんから
意気込み、感想などのコメントを頂きました

A-1	新型・ユニット型を中心に	柴田 正人	皆様、熱心に発表・討論していました。全国各地からの参加に感謝します。午後も眠気を吹き飛ばし、頑張ります。
A-2 ①	従来型を中心に ①	遠矢 充宏	午前中は、排泄・拘束・食事と人間の尊厳をどう大切にしてい
A-2 ②	従来型を中心に ②	安藤 直史	緊張の中スタートした分散会ではありますが、参加者それぞれの仕事に対する想い・考えを共有しながら、真剣に演題発表に
A-2 ③	従来型を中心に ③	中島 千恵	初めての老福連参加。そして座長。緊張してますが、参加者み
A-3	認知症の方のケア	若林 毅	一番大切な事は、その方と向き合うこと、心に触れること…各施設の発表を通して大切なことを再確認出来ました。多くの仲間との意見交換で、自分達の気持ちも軽くなり、元気が出た感じ
A-4	重度化した高齢者への対応	友松 孝文	熱気に溢れ、分科会で大いに意見交換が出来ました。悩みや課題を共有出来ました。皆様のご協力に感謝します。
B	食を支える	高澤 弘美	分科会の中でも参加人数が一番多く、それぞれの思いも強く参加されていると思います。参加者の思いが共有できるような会
C	医療・健康管理を考える	小山 宰	人数、発表・演題数共に小規模の分散会になりました。参加者の全てのの方が発言出来る様な雰囲気作りをもって、分散会も盛り上げていきました。

D-1 ①	ショートステイの取り組みを中心に ①	小澤 淳	午前中の様子で参加者の皆さんが、都度熱い想いを話して、とてもいい雰囲気でした。
D-1 ②	ショートステイの取り組みを中心に ②	林 瑞哉	在宅生活を支えるショートステイや現場での悩みや工夫について、沢山の意見交換ができました。午後も多く意見を引出したいと思います。
D-2 ①	通所の取り組みを中心に ①	吉田 裕	意見も多く、時間が足りない位である。利用者の立場に立ってケアをすすめているサービスばかりである。元気になって一つでも「気づき」を持って帰って欲しいと考えながら、座長を務めました。
D-2 ②	通所の取り組みを中心に ②	長谷川 浩司	ウチの分科会は、やすらぎの郷の益子さんの体操で始めました。おかげで眠気もぱっちり覚め、意見も飛び交いました。後半は長崎からお来しの岸本さんの指の体操で、睡魔に襲われずに済みました。2人ともさすがで、鍛えているだけあり、急なリクエストもお茶のこささい。助言者の菊池安子先生のお話もとても分かり易いアドバイスでした。とても参考になる分科会でした。
E	ケアハウス・有料老人ホームなど	渡辺 かつ枝	初めての座長で、ドキドキです。研修会のメインとなる第2日目成功に向けて頑張りました。「また参加したい」と思って帰って下さると良いのですが。
F	養護老人ホーム	西田 克美	5つの演題の報告があり、うんうんと頷かれる皆さんの姿がありました。午後は白熱した議論が出来そうです
G-1	ホームヘルプサービスを中心に	竹森 チヤ子	参加者13名と、こじんまりとした分科会でしたが、助言者の協力もあり、意見が途絶える事はありませんでした。
G-2	グループホームケアと小規模多機能施設	井口 三恵子	午前中はグループホームの4つの演題の発表をまとめて行いました。じっくり、ゆっくり時間があるので、賛同・疑問にも十分対応出来て、良かったと思います。
G-3 ①	地域づくり、コミュニティケア・在宅介護で困難(重度化等)な事例の対応 ①	酒井 瑞恵	最初はとても皆様緊張をされていたようですが、少しずつ気持ちもほぐれた様です(私も含めて...)。具体的な事例の発表が多いため、発表者以外からも自分で関わったケースなどの話もされ、活発な意見交換ができていました。
G-3 ②	地域づくり、コミュニティケア・在宅介護で困難(重度化等)な事例の対応 ②	土屋 俊彦	皆様のご協力のもと、問題なく活発な意見交換ができました。
H	安心・安全な生活	小川 正和	午前中、チョー緊張しました。皆が話してくれるとホッとする…。午後は何とかかなかな…。こんな意気込みでは怒られるかな？
I ①	職場作り ①	吉田 和美	分科会参加、座長と初めての経験ばかりで、とにかく頭が真っ白ですが、せっかくですので、皆さんとのこの出会いに感謝し、一つでも明日から仕事に生かせるような「気づき」を少しでも見つけていけたらと思い、頑張ります！
I ②	職場作り ②	柿沼 由希美	アットホームな分科会になっています。日々施設での苦勞や努力を分かち合いながら、明日から笑顔の為に、頑張る活力にして頂けたら、と思います。皆さんとお会いできて嬉しい！
J	家族介護者を考える	伊藤 裕之	今年いちばん小さな分科会。でも、いちばん熱い分科会！
K	情報共有を考える	江本 淳	今年初めて行われる分科会で、手探り状態ですが、楽しくやれました。参加者の問題意識が高く、色々と質問、意見が出されました。

